

広報 人と自然が織りなす 心豊かな協働の村

たのはた

復興へのご支援に心から感謝します

2013
No. 552

3

海の恵みに感謝

寒さ厳しい中、養殖ワカメの間引き作業が進められている。写真は上村繁幸さん(63)＝机。





③



②



①



⑤

①尾肝要トンネルの貫通を祝い、上机村長ら17人が鏡開き
 ②③工事施工業者の(株)間組東北支店の岩尾守支店長の発声
 で万歳三唱④工事関係者はたるみこしを担いでトンネル貫
 通を祝った⑤甲地鹿踊保存会が尾肝要トンネル貫通に華を
 添えた⑥2月12日現在、覆工コンクリートは81.6%の進捗

進捗状況				
平成 25年 2月 12日 現在				
	南工区	北工区	計	進捗率
設計延長	1,298m	1,438m	2,736m	
トンネル掘削	1,298	1,438	2,736	100.0%
覆工コンクリート	1,081	1,151	2,232	81.6%
付帯コンクリート	142	132	274	100.0%

着工から1年3カ月のスピード

三陸沿岸道路「尾肝要トンネル」

2,736メートルの貫通を200人が祝う

貫
通

東日本大震災からの復興道
 路に位置付けられている三陸
 沿岸道路。その一部の尾肝要
 トンネル(2736m)が貫
 通しました。三陸沿岸道路に
 整備されるトンネルの中で、
 大震災後初の貫通です。
 2月10日に行われた貫通式
 には、上机莞治村長や国土交
 通省東北地方整備局の徳山日
 出男局長をはじめ、工事関係
 者など約200人が出席。平
 成22年11月19日の着工から1
 年3カ月でのスピード貫通を
 喜びました。
 尾肝要トンネル内の北工
 区(1438m)と南工区
 (1298m)の貫通地点で
 行われた式典。貫通発破や貫
 通点を清めた後は、渡り初め
 上机村長や国会議員などの来
 賓、工事関係者が貫通点で堅
 い握手を取り交わしました。
 乾杯に当たり鈴木隆昭村議
 会議長は「この道路は、大震
 災からの復興、沿岸の振興に
 必ず大きな力を発揮すると確
 信している」と大きな期待を
 表しました。
 施工者を代表してあいさつ
 した(株)間組の西田壽起社長
 は「地域の皆さんの願いや熱
 い思いが、われわれトンネル
 工事屋魂に火を付けた。今後
 も無事故無災害で工事に当た
 る」と力強く話しました。
 アトラクションには甲地鹿
 踊保存会が出演。トンネル内
 に太鼓と笛の音が響き渡り鹿
 が舞い出すと、参加者はその
 激しく勇壮な舞に見とれてい
 ました。
 貫通式の最後は万歳三唱。
 参加者全員の「バンザイ」
 という高らかな声と喜びに満
 ちた笑顔がトンネル内にあふ
 れました。
 尾肝要トンネルは、三陸沿
 岸道路の尾肝要道路(4.5
 キロ)の一部。同区間の国道
 45号は急勾配と急カーブが連
 続する難所です。尾肝要トン
 ネルの貫通により、平成25年
 度の尾肝要道路開通に向けて
 大きく前進しました。開通後
 は45号の現区間と比べ、距離
 が1.1キロ、時間が約5分
 短縮されます。



沼袋地区自治振興会
 向川原 厳会長

着工から貫通までがと
 ても早く、驚いているし
 感謝している。この調子
 で、1日でも早く開通し
 てくれればうれしい。冬
 場は除雪を早くしてくれ
 るので、閉伊坂峠を自家
 用車で走って困ることは
 少ないかもしれない。で
 も、路面状況は毎日心配。
 そんな精神的負担が解消
 されることも大きい。

インタビュー

尾肝要道路が開通すれ
 ば、急カーブ急勾配が解
 消され救急搬送の時間も
 短縮。患者の負担も減る
 などメリットがとても大
 きい。中野バイパスが開
 通したことで、宮古病院
 へ搬送するときの患者の
 負担は大幅に軽減したと
 思う。尾肝要道路にも大
 いに期待している。1日
 も早い開通を望んでいる。



宮古消防署田野畑分署
 (救急救命士)
 佐々木 規雄 消防第
 二係長



田野畑村
 上机 莞治村長

起伏が激しい本村の振
 興発展には谷や山の克服
 が不可欠。村の南側は思
 惟大橋や思案坂大橋が完
 成していて、尾肝要トン
 ネルは長年の悲願だった。
 素晴らしいスピードでの
 工事に感謝したい。この
 貫通は、明治時代の3村
 合併以来の地域が一つに
 なるもの。復興と振興
 にさらに努めていきたい。

あいさつ

閉伊坂峠は国道45号で
 最も標高が高く、急勾配
 急カーブが続く難所。平
 成18年の事業化前から皆
 さんには力添えをいただ
 いた。今日の貫通がゴール
 ではない。尾肝要道路の
 開通、1日でも早い三陸
 沿岸道路全体の開通を、
 心一つにして全力で目指
 す。その日まで皆さんの
 力添えをお願いしたい。



国土交通省
 東北地方整備局
 徳山 日出男 局長

大切な命を守る方法を学ぶ

2月16日、アズビイホールで「地域と共に創り進める防災教育〜大切な命を守るために〜」と題して防災講演会を開催しました。講師は東京大学地震研究所助教の大木聖子さん。約60人が来場し、子どものうちから行う防災教育の重要性などを学びました。その講演内容の要旨をお知らせします。

地震により違う揺れ成分。住宅被害少ないのは偶然

平成23年3月11日の東日本大震災を引き起こした地震はマグニチュード(M)9.0。M9という地震は、ここ200年間に世界で5回しか起きていません。それくらい非常に巨大な地震でした。そして津波被害がとてつもなく大きかったのがこの地震の特徴です。

東日本大震災では、地震での建物被害がほとんどありませんでした。もちろん日本の建築技術が進歩していることも考えられますが、それ以上に、建物を壊すような「揺れの成分」がたまたま出なかったことが一番の理由です。次に地震が起きたときも、家が壊れないと

いう保証はありません。地盤が固いから大丈夫ということでもありません。今回はたまたまというだけ。まずは、地震の揺れから命を守ることに重要になります。

地震の揺れには、いろいろな成分があることが分かっています。人間は、1秒間に2往復するような「カタカタ」という細かい揺れに敏感で恐怖を感じます。一方、船酔いのようなゆっくりとした揺れには気が付かなかつたり、恐怖を感じなかつたりします。

一般の木造住宅は、1秒間に1往復ぐらいの揺れが起こると次々に倒壊。高い建物ほど周期の長い揺れに弱くなります。東日本大震災の揺れの成分は細かいものでした。人間は恐怖を感じても、建物

は倒壊しなかったのはそのためです。逆に明治三陸地震は周期の長い揺れだったため、人は揺れを感じず、多くの人が津波の犠牲になってしまいました。

次に地震が起きたとき、どのような揺れの成分が出るか分かりません。阪神淡路大震災や中越地震では、1秒間に1往復ぐらいの揺れの成分ばかりだったため、住宅が次々と倒壊しました。

耐震化と安全な場所確保。危険を瞬時に判断し避難

阪神淡路大震災は、M7.3で最大震度7。揺れていた時間は15秒です。そのたった15秒間で約6400人も人が亡くなりました。そのうち、8割が圧死、1割が焼死。9割以上の人が、自宅が凶器となって命を落としています。私は、6400人も犠牲者が出た阪神淡路大震災の大きな教訓を全て生かせば、M7の地震が起



講師を務めた大木聖子さん

重要です。

揺れを感じたり、緊急地震速報が鳴ったりしたら自分で考える。揺れから自分の力で生き延び、その後、訓練した高台に逃げるなど、そういう能力を高める訓練をやるべきです。先生の指示や放送がなくてもできるようにしないと、命を守ることはできません。

地震の1割が日本で発生。田野畑村で起こる危険も

日本は、地球表面の1%もない小さな国。その日本でこの30年間世界で起こる地震のうち10回に1回が起きています。それほど日本は地震国なのです。

日本全国を講演で回っていると、「うちの地域は大丈夫」という声をよく聞きます。確かにM8とかM9といった地震は場所を選ぶでしょう。しかし阪神淡路大震災のようなM7クラスは、日本中どこでも起きます。東北地方の人はしばらくは大丈夫と考えているかもしれませんが、これも違います。

日本列島は、北海道から沖縄まで全てに活断層があります。これは観測事実。今、田野畑村の真下、隣の真下でM7クラスの地震が起ころうとおおかしくありません。その揺れに備えることが大切です。



阪神淡路大震災で1階がつぶれて倒壊した建物 (出典・消防科学総合センター)

きて誰も死なない、そんな国に日本はなれると思います。

揺れの対策はとも簡単。やるべきことが分かっているからです。まずは、建物の耐震化。築30年を過ぎている家、迫っている家は耐震診断を受けてください。

次に、自宅内に安全スペースを確保すること。▼落ちてこない▼倒れてこない▼移動してこない。そのため、家具の固定が大切です。

そして危険を瞬時に自分自身で判断し、そこから離れることです。この話を聞いて、何人が家具を固定してくれるでしょうか？ 大人は話を聞いただけで満足し、自分は生き残れるような気分になって終わってしまいます。だから子どもの時からの防災教育がとても

防災はすぐに成果出ない。今はまず、文化を創ろう

防災の正解は、結果論でしか分かりません。地震があったときなど、「少し待ってベストな答えを出すのではなく、その瞬間その瞬間でのベターな考えを選んで行動すること」が必要です。だからこそ、より良い答えを選べるように、大切な人(家族)と普段から話し合いを重ねることが大切です。

私たちがやるべき事は、災害の歴史を止めること。3・11を目撃した私たちが今こそ、この繰り返す災害の歴史を止めましょう。

子どもたちは人生の中で、きつともう一度くらい大きな地震や津波を経験します。

私たち大人が子どもたちに何を

してあげられるか。

誰もが当たり前前にできる日本人の作法や習慣のように、訓練や行動を「当たり前だよ」と言える国にしていくことがとても大切です。防災はなかなか結果が見えませんが、でもそれでいいのです。今はその成果を求めるのではなく、文化を創っていきましょう。

子どもたちが大人になったとき、ためらいなく行動を起こせる社会になるように。



約60人が大木さんの講演に真剣に耳を傾けた

3月7日から

津波警報が変わります

気象庁では、津波警報を改善して、3月7日正午から運用を開始します。

改善するのは、マグニチュード8を超える巨大地震の場合。予想される津波の高さを「巨大」「高い」という言葉で発表し、非常事態であることを伝えます。特に「巨大」という表現をした場合、東日本大震災規模の津波に襲われる危険性があります。すぐに、より高い場所に避難してください。

その後、正確な地震規模を確定し、予想される津波の高さを数値で発表。これには、地震発生から15分程度かかる見込みです。

震源が沿岸に近い場合、津波警報の発表が津波の到達に間に合わないこともあります。海のそばで強い揺れを感じたり、弱くても長い揺れを感じたりしたら、すぐに避難を始めてください。

津波警報は、皆さんの命を守る大切な情報です。変更内容を知り、いざという時には、より高い場所に避難して命を守りましょう。



■大津波警報・津波警報・津波注意報の分類

	予想される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表	巨大地震の場合	
大津波警報	10m超	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、直ちに高台など安全な場所に避難。「ここなら安心」と過信せず、より高い場所に避難する。津波は繰り返し襲ってくるので、大津波・津波警報が解除されるまで安全な場所から離れない
	10m		
	5m		
津波警報	3m	高い	
津波注意報	1m	—	海の中にいる人は海から上がる。海岸に近づかない

文部科学大臣表彰受賞

田野畑中学校
復興教育など認められ

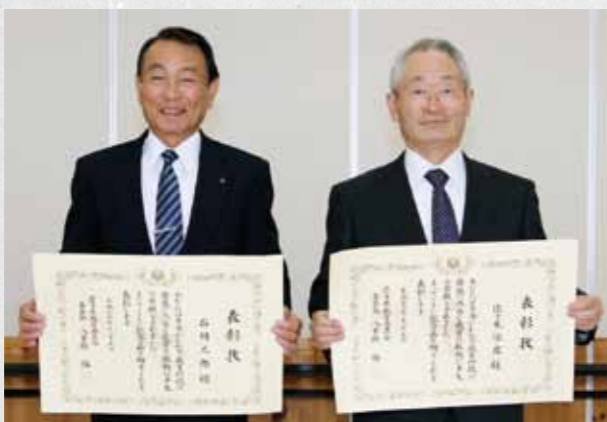


受賞を喜ぶ佐々木校長

田野畑中学校（佐々木幸彦校長、生徒121人）が2月19日、本年度のキャリア教育優良教育委員会・学校等文部科学大臣表彰を受賞しました。キャリア教育とは、社会を力強く生きていくために必要な能力などを身に付けさせようとする教育活動。田野畑中は復興教育などとおし、「郷土の復興を支える人づくり」をねらいとして取り組んできました。その結果、全校生徒が自分自身の将来について考えを深めることに結びついたことなどが評価されました。佐々木校長は「今年1年、生徒も先生も大変だったとは思いますが、古里に目を向けるきっかけになり、生徒の変化も感じることもできた。その変化が一番の成果。今後も復興を支える人づくりに力を入れたい」と喜びを話していました。

岩手県教育表彰を受賞

佐々木教育委員長
石岡教育長



受賞を喜ぶ石岡教育長④と佐々木教育委員長

村教育委員会の佐々木源良教育委員長と石岡三郎教育長は昨年11月5日、教育行政への長年の尽力が認められ、岩手県教育表彰を受賞しました。佐々木委員長は「思い出深いのは、やはり小学校の統合。子どもたちがたくさんさんの友達と生き生きとしている」と笑顔。

石岡教育長は「今後は、学校の学力をもっと上げたい。自分で考えて行動し、課題を解決できる子どもを育てる。それが村の復興を担う人間を育てることにつながるはず」と新たな決意を話していました。

24年度宮古地方農業賞

村農村青年クラブなど
2団体5個人が受賞



表彰を受ける村農村青年クラブの熊谷会長④

宮古地方農業者の集いが2月16日、グリーンピア三陸みやこで開催されました。その中で平成24年度宮古地方農業賞の表彰が行われ、本村からは次の皆さんが受賞しました。

- ◆最優秀賞：畠山靖（ダイコン）、大崎建設㈱（生シイタケ）
- ◆優秀賞：畠山陸司（ホウレンソウ）、菊地英公（ブロッコリー）
- ◆畜産・優秀賞：熊谷隆幸

村農村青年クラブの熊谷宗矩会長は「今後みんな力で合わせ、地域が少しでも元気になれるような活動を積極的にしていく」と受賞を喜んでいました。

緊急速報メール

災害情報を配信中

携帯電話の設定
お忘れなく！

村は、迅速に警報・避難情報を皆さんにお知らせするため、(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ、KDDI(株)、ソフトバンクモバイル(株)の各社が提供する緊急速報メールを活用しています。

緊急速報メールは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報などを、回線混雑の影響を受けずに即座に受信できるシステム。村内の携帯電話鉄塔からの電波が受信できる場所であれば、専用の着信音とバイブレーションでお知らせします。

緊急速報メールを受信するためには、①緊急速報メール対応機種②受信設定一が必要です。機種により設定方法などが違い、購入した時点で設定されている機種もあります。2月6日に地震津波情報・津波注意報の緊急速報メールが届かなかった携帯電話は、未設定の可能性がります。

正しい情報を早く入手するため、緊急速報メールの受信設定をしましょう。詳しい内容や設定方法は、下記ホームページや最寄りの携帯電話販売店で確認をお願いします。

ドコモ…<http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/aremail>

KDDI…http://www.au.kddi.com/notice/kinkyu_sokuho/

ソフトバンク…http://mb.softbank.jp/mb/service/urgent_news

◆問い合わせ先…総務課（☎34-2111 内線12）

広報写真で振り返るこの1年

もうすぐ3月11日。東日本大震災から2年がたとうとしています。村内では、被災した皆さんの高台移転地の造成工事が始まり、漁港施設の復旧工事も進んでいます。皆さんにとってこの1年、どんな年だったのでしょうか？ 昨年の3月からの1年を広報写真で振り返ってみます。



3月11日
田野畑中体育館で「東日本大震災1周年追悼式」。約600人が参列した



5月20日
田野畑中の新グラウンドで初めての体育祭。地域に元気と感動を届けた



6月17日
「たのはた牛乳まつり」を2年ぶりに開催。乳製品無料配布に長蛇の列



4月1日
三陸鉄道の田野畑一陸中野田間が運行再開。多くの人が再開を喜んだ



5月
被災した皆さんへの調査を行い、高台移転地が決定(白池峠イメージ図)



6月29日
小中学校に太陽光発電システムが完成。非常用電源としても利用可能



7月29日
2年ぶりに行われた「羅賀みなと祭り」。漁の安全と大漁を祈願した



10月10日
高台移転地造成工事の起工式。25年度中の完成を目指して工事が始まる



11月22日
2年ぶりにアワビ漁が解禁。約3500キロの水揚げに漁港も沸き立った



8月
高台移転地の一つ、黒澤山では埋蔵文化財の発掘調査が進められた



10月13、14日
「村復興祈念祭」を開催。イベントや復興の灯りなどに多くの人が来場



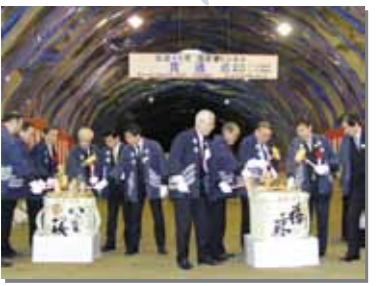
1月6日
新年交賀会を2年ぶりに開催。料理やお酒で交流を深める姿が見られた



9月
三陸鉄道の全線運行再開に向け、島越地区で本格的な復旧工事を開始



11月21日
ホテル羅賀荘リニューアルオープン。村の復興を祈念して花火も打ち上げ



2月10日
尾肝要トンネルが貫通。平成25年度中の開通を目指し、工事が進む

田野畑村 この1年

- 3月
 - 2日・交通死亡事故ゼロ5年表彰
 - 3日・岩泉高校田野畑校が閉校
 - 11日・東日本大震災1周年追悼式
- 4月
 - 1日・三陸鉄道の田野畑一陸中野田間運行再開
- 5月
 - 20日・田野畑中新グラウンドで初めての体育祭を開催
 - 27日・2年ぶりの村消防団大演習
 - 30日・村スポーツクラブを設立
- 6月
 - 高台移転地が決定
 - 13日・三陸鉄道の田野畑一小本間の復旧工事安全祈願祭
 - 17日・牛乳まつり2年ぶりに開催
 - 29日・小中学校に太陽光発電システムが完成
- 7月
 - 29日・2年ぶりに羅賀みなと祭り
- 8月
 - 1日・三陸沿岸道路の大芦一萩牛間の用地幅くい設置式
 - 15日・第51回村成人式に31人出席
 - 22日・交通死亡事故ゼロ2000日を達成し表彰受ける
- 9月
 - 高台移転地の埋蔵文化財調査開始
 - 2日・尾肝要トンネル見学会
- 10月
 - 7日・復興3時間耐久ソフトボール大会を開催
 - 10日・高台移転地造成工事の起工式を実施
 - 13、14日・村復興祈念祭を開催
 - 21日・2年ぶりに駅伝大会を開催
- 11月
 - 30日・防災訓練を2年ぶりに開催
 - 三陸鉄道の田野畑一小本間の復旧工事が本格的に始まる
 - 3日・第1回村教育の日のつどい
 - 11日・たのはた芸能フェスティバルに約200人が来場
 - 21日・ホテル羅賀荘リニューアルオープン、復興祈念花火
 - 22日・2年ぶりにアワビ漁解禁
- 12月
 - 2日・歳末たすけあい演芸会
- 1月
 - 6日・村勢功労者表彰式、新年交賀会に180人が参加
- 2月
 - 10日・尾肝要トンネル貫通式
 - 16日・防災講演会を開催
 - 17日・机浜番屋群の井戸復元作業が始まる
- 3月
 - 11日・東日本大震災追悼式を開催
 - 午後2時30分～3時50分 アズビイ体育館



全国から駆け付けた派遣職員の皆さんも参加して大会を盛り上げた

ソフトバレーで好・珍プレー

アズビィ健康スポーツ教室「ソフトバレーボール交流大会」が2月3日、アズビィ体育館で開催されました。60回目を迎えた今年、家族や職場の仲間、ソフトバレーボール愛好者など9チーム60人が参加。寒さを吹き飛ばすほどの熱戦の中に珍プレー好プレーが続出し、歓声と笑いが会場を包み込みました。派遣職員チームで参加した山口健二さん(35)＝青森県佐井村＝は「いい健康づくりになったし、皆さんが楽しそう良かった」と笑顔を見せていました。

感謝を込めスクバンが演奏会

田野畑小(早川幸男校長、児童168人)のスクールバンドコンサートが2月5日、同校体育館で開催されました。3～6年生のメンバー57人は、観客への感謝の気持ちを込めて演奏。全体合奏やアンサンブルなど8曲の演奏に、会場からは温かい拍手が送られました。6年生にとっては最後の演奏。バンドリーダーの小松山怜華さんは「3年間、毎日コツコツやってきたので寂しい。後輩たちには、みんなが笑顔になれる演奏をしていってほしい」と話していました。



アンサンブルコンテスト県大会で銀賞を受賞した打楽器五重奏の演奏

真冬の体育館にバスケの熱気

村バスケットボール協会(佐藤弘明会長)主催の「第11回村ミニバス大会」が1月26日、田野畑小体育館で開催されました。本村と岩泉町から男女各4チーム、61人が出場。応援に駆け付けた父母らは、ひた向きにゴールを狙う選手たちに大きな声援を送っていました。試合の結果、男子は「田野畑ブルズ」、女子は「田野畑∞(エイト)」が優勝。男子の部最優秀選手の平坂誠至君(田小6年)は「最後のミニバス大会、楽しくプレーできました」と汗を拭っていました。



ゴール下で激しくボールを奪い合う選手たち(写真提供:村バスケ協会)

机浜の井戸復旧に30人が参加

机浜番屋群再生プロジェクト実行委員会(委員長・上机莞治村長)では2月17日、大震災で埋まってしまった机浜の井戸の復元作業を行いました。参加者は、同プロジェクトのサポーターや漁業者など、ボランティア約30人。厳しい寒さの中、直径90センチ、深さ約5メートルの井戸に詰まった石や土砂をスコップなどで掘り進めました。参加者は、交代しながら井戸の中に入り、土砂などを搬出。3時間の作業で、約3メートル掘り下げることができました。



スコップを手に井戸を掘り進めるボランティアの皆さん



井戸の中は1人が入れる程度



作業後はワカメしゃぶしゃぶに舌鼓



山から木を切り出し、滑車を取り付けるやぐらを組む



作業の安全を祈る



女性も作業に汗を流した

船上でワカメ間引き作業体験

田野畑わかめ振興プロジェクト実行委員会(委員長・上机莞治村長)では2月17日、早採りワカメ体験会を行いました。参加した5人のオーナーは机漁港でサップ船に乗り込み、約10分沖の養殖施設でワカメ間引きを体験。船長から説明を受けながら、約20分の作業を楽しみました。派遣職員として役場で勤務する柴崎泰洋さん(35)＝深谷市＝は「海に浮かぶブイが、養殖施設だとは知らなかった。実際に作業してみて、漁業は重労働だと感じた」と話していました。



船長から養殖ワカメの間引き作業の説明を受ける参加者たち

お知らせ

村新採用職員を紹介

2月1日付けで新採用した村職員を紹介します。



畠山 多加子
(総務課) 主事

羅賀地区出身の34歳です。15年ぶりに村に帰ってきました。復興に向け少しでも力になれるように頑張ります。趣味でフットサルを少々。スポーツ好きなので、ぜひいろいろと誘ってください。

若桐保育園で園児を募集

若桐保育園では、平成25年度の入園児を募集しています。

◆入園対象児童…田野畑村に住民登録し、居住している保育に欠ける児童(満5カ月以上)

◆募集児童数

- ① 0歳児…2人
(H24.4.2～10.1生まれ)
- ② 1歳児…1人
(H23.4.2～24.4.1生まれ)
- ③ 2歳児…2人
(H22.4.2～23.4.1生まれ)
- ④ 3歳児…5人
(H21.4.2～22.4.1生まれ)

◆開園時間…月～土曜日の午前7時30分～午後6時30分
※祝日、年末年始を除く

◆応募期限…3月15日(金)
◆応募・問い合わせ先…生活環境課(☎34-2114 内線20)、若桐保育園(☎37-3577)

リアス倶楽部で看護師を募集

社会福祉法人山栄会「リアス倶楽部」では、看護師を募集しています。

- ◆募集職種…看護師(正職員)
- ◆募集人数…1人
- ◆応募資格…看護師か准看護師の有資格者
- ◆給与など…当会の規定による
- ◆加入保険…雇用、労災、健康、厚生、退職共済
- ◆各種手当…扶養、通勤、住宅、時間外、賞与年2回。その他、福利厚生制度、子育て支援制度あり
- ◆勤務時間…午前8時30分～午後5時30分(休日は交代制)
- ◆応募期限…3月15日(金)
- ◆応募方法…履歴書(写真付き)に看護師免許の写しを添えて提出してください(郵送可)。後日、面接の日時などをお知らせします
- ◆応募・問い合わせ先…社会福祉法人山栄会・リアス倶楽部(〒028-8401 田野畑村奥地13 ☎34-2201)

交通指導員を募集します

村は、交通安全教室やキャンペーン、各種イベントの交通指導などを行う交通指導員を募集しています。

- ◆募集人数…2人
- ◆応募資格…村内に住所がある20歳以上で、普通自動車運転免許を有する人
- ◆報酬…年額114,000円
※制服などは全て貸与します
- ◆応募期限…3月22日(金)
- ◆応募・問い合わせ先…総務課(☎34-2111 内線15)

小中学生の医療費を助成中

村は、就学前乳幼児の医療費助成に加え、小中学生の自己負担分医療費も助成しています。

- ◆対象…小学生、中学生
- ◆助成期間…就学時から15歳に達した年度の3月31日まで
- ◆対象医療機関…保健医療機関、保険薬局
- ◆給付方法…医療機関の窓口でいったん医療費の自己負担分を支払った後、役場に申請
- ◆申請方法…医療費(一部負担金)の領収書、健康保険証、金融機関の口座番号(保険者名義)、印鑑を持参。役場生活環境課で所定の用紙に必要事項を記入して申請。数カ月分をまとめて、なるべく1カ月ごとに申請してください
- ◆申請・問い合わせ先…生活環境課(☎34-2114 内線25)

住宅用火災警報器の設置を

住宅用火災警報器の設置が、平成23年6月1日に義務化されました。しかし、全国的に設置がなかなか進みません。火災を早期発見するため、大切な命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

- ◆届け出…設置した人は、田野畑分署に届け出てください。来署するほか、電話やFAXでも届け出が可能です
- ◆その他…消防署は、警報器や消火器などの訪問販売は行っていません。悪質な訪問販売には十分注意してください
- ◆届け出・問い合わせ先…消防田野畑分署(☎34-2100、Fax34-2354)

東日本大震災追悼式を開催します

- ◆日時…3月11日(月)
午後2時30分～3時50分
- ◆場所…アズビィ体育館
- ◆内容…国主催追悼式のテレビ中継、献花など(献花用の花は村が準備)
- ◆服装…自由(礼服、平服)
- ◆問い合わせ先…復興対策課(☎34-2111 内線68)

火災予防を心掛けましょう

3月1日から7日まで「消すまでは 出ない行かない 離れない」をスローガンに、春の全国火災予防運動を展開します。風が強く空気が乾燥し、火災の起こりやすい気象状態が続くこの季節。火の取り扱いには十分注意しましょう。

- ◆火災予防三つの習慣
 - ①寝たばこは絶対にやめる
 - ②ストーブは燃えやすい物から離れた位置で使用する
 - ③ガスこんろなどのそばを離れるときは必ず火を消す
- ◆火災予防四つの対策
 - ①逃げ遅れを防ぐため住宅用火災警報器を設置する
 - ②寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐため防災製品を使用する
 - ③火災を小さいうちに消すため消火器などを設置する
 - ④高齢者や体の不自由な人を守るため隣近所の協力体制をつくる
- ◆問い合わせ先…消防田野畑分署(☎34-2100)

予防接種を無料にしています

おたふくかぜ・水痘
◆対象…満1歳以上就学前までの未接種・未罹患者
◆接種日時…毎週火曜日(祝日除く)の午後4時～4時30分

高齢者用肺炎球菌

◆対象…満65歳以上の慢性疾患患者で、過去5年以内に予防接種を受けていない人
◆接種日時…月～金曜日(ただし水曜日午後と祝日除く)の午前9時～11時30分、午後2時30分～4時

共通事項

- ◆予約…希望日の1週間前までに診療所(☎33-3101)に予約
- ◆その他…無料は1人1回
- ◆問い合わせ先…保健福祉課(☎33-3102)

自衛隊で幹部候補生など募集

自衛隊では、幹部候補生などを募集しています。詳しい内容は問い合わせてください。

- ◆種目
 - ①予備自衛官補
一般…18歳以上34歳未満
技能…18歳以上53歳未満の各種資格保有者
 - ②一般・技能幹部候補生(飛行要員含む)…22歳以上26歳未満
 - ③歯科・薬剤科幹部候補生
歯科…20歳以上30歳未満
薬剤科…20歳以上28歳未満
- ◆受付期限
 - ①4月3日(水)
 - ②、③4月26日(金)
- ◆申し込み・問い合わせ先…自衛隊宮古地域事務所(☎0193-63-3881)

人間ドック受診に助成金交付

人間ドック受診者に助成金を交付しています。本年度受診した分は3月29日(金)が申請期限。受診した人は、早めに申請してください。

- ◆対象…40～74歳で平成24年4月1日以降に人間ドックを受診した人(全ての医療機関での受診が対象)
- ◆助成額…課税状況により1万～2万円(3年に1回の助成)
- ◆申請方法…受診機関の領収書か受診証明書、印鑑を持参し、保健福祉課に申請
- ◆申請期限…3月29日(金)
- ◆申請・問い合わせ先…保健福祉課(☎33-3102)

くらしのなんでも相談会を開催

仕事、お金、病気、人間関係や法律など生活の困りごとに無料でお答えします。村外の専門家が対応し、秘密は守られますので、安心してご相談ください。

- ◆日時…3月14日(木)、28日(木)
午前10時～正午
- ◆場所…村保健センター
- ◆申込期限…開催日の前日
- ◆申し込み・問い合わせ先…あすからのくらし相談室・宮古(☎0193-64-2400)、保健福祉課(☎33-3102)

3月の無料法律相談

- ◆期日…7日(木)、14日(木)、16日(土)、21日(木)、28日(木)
- ◆時間…午前10時～午後3時
- ◆場所…宮古市役所
- ◆申し込み…宮古市市民相談室(☎0193-62-2111)

人口と世帯		火災	
2月1日現在()は前月比		(1月22日～2月20日)	
人口	3,818人(-3)	火災の【今月】	0件
男	1,881人(-4)	発生件数【今年】	0件
女	1,937人(+1)	無火災の連続記録	
世帯	1,439世帯(+1)	(2月20日現在)	354日

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課（3月21日まで）にお送りください。正解者の中から抽選で5名様にプレゼントが当たります。

Q1 2月10日に貫通式が行われた尾肝要トンネルの長さは？
A) 1,438メートル
B) 2,736メートル

Q2 3月7日から改善される津波警報。言葉で表現する津波の高さは「高い」ともう一つは？
A) 特大
B) 巨大

■前号(2月号)の正解
Q1→B、Q2→A
■当選者(敬称略)
熊谷正初(田野畑)、奥地正太郎(甲地)、矢羽々武美(盛岡市)、熊谷タマ(花巻市)、中村志会之助(埼玉県)

おめでた おくやみ

[平成25年1月届け出分]
(一部敬称略)

●健やかに ～誕生～
小野寺 葵(あおい)ちゃん
優・直子 西和野
佐藤 優澄華(ゆずは)ちゃん
広為・真理子 机
熊谷 美紗(みさ)ちゃん
宗矩・美穂子 田代
川畑 真惟(まい)ちゃん
勝也・史 羅賀
川原 惟愛(いちか)ちゃん
敦士・ゆかり 浜岩泉

■安らかに ～お悔やみ～
中村 節子(86) 羅賀
竹山 スエミツ(87) 西和野
佐々木 カヨ(85) 島越
佐藤 留吉(75) 菅窪
下田 セツ(90) 島越
佐々木 宮子(89) 巢合
畠山 耕作(82) 七滝

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口へ申し出て下さい

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

2569万7,016円

(2月20日現在)

441件(村内97件、県内132件、県外212件)

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課(☎34-2111 内線15)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：3月11日(月)～3月25日(月)

月 日	行 事	場 所	時 間	問 い 合 せ 先
3月 11日(月)	定期健康相談	保健センター	10:00～11:30	保健福祉課
	東日本大震災追悼式	アズビィ体育館	14:30～15:50	復興対策課(内線68)
12日(火)	田野畑中卒業式	中学校体育館	9:30～11:00	田野畑中(☎34-2301)
13日(水)	乳児健診	健診センター	13:00～15:30	保健福祉課
16日(土)	たのはた児童館卒園式	たのはた児童館	10:00～12:00	たのはた児童館(☎34-2331)
	診療所休診			診療所
19日(火)	田野畑小卒業式	小学校体育館	10:00～11:30	田野畑小(☎34-2050)
23日(土)	若桐保育園卒園式	若桐保育園	10:00～11:00	若桐保育園(☎37-3577)
25日(月)	定期健康相談	保健センター	10:00～11:30	保健福祉課

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102



2月10日の尾肝要トンネル貫通式へ出演した甲地鹿踊保存会の皆さんが記念撮影

放射性物質濃度検査

全箇所が目安以下

村は、児童館や小中学校、各公共施設、観光地の放射性物質濃度の検査を毎月行っています。2月に行った検査では、全箇所でも文部科学省が示す目安(1時間当たり1マイクロシーベルト)以下となりました。おとしの10月からこれまで行ってきた検査で、放射性物質が目安を超えたことはありません。

農産物の放射性物質濃度の検査は県が行っています。これまで、生シイタケ、干しシイタケ、菌床シイタケ、牧草、マツタケ、ダイコン、ダイズなどを検査。いずれも測定結果は「不検出」または「基準値以下」でした。

◆問い合わせ先

各施設…生活環境課(☎34-2114 内線20)
農産物…産業振興課(☎34-2111 内線72・73)

■検査結果(測定日・2月15、18日)

測定場所	平均測定値 (マイクロシーベルト/時)
田野畑小学校	0.063
田野畑中学校	0.051
たのはた児童館	0.063
若桐保育園	0.065
役場	0.075
アズビィ楽習センター	0.062
村営野球場	0.047
思惟大橋公園	0.052
北山崎園地	0.083
山海ろばたハウス	0.097
鶉の巣断崖園地	0.065

※測定結果は、文部科学省による校庭、園庭の空間線量率の目安(1時間あたり1マイクロシーベルト)を下回っています

田野畑村の皆さん
こんにちは

気軽に電話してください

明星大学総合健康センターからのお知らせ

この欄に初めて登場させていただく、明星大学の黒岩誠です。私たち「バラ作戦チーム」は今年、田野畑村内全体的にお宅にバラをお届けしようとお心に決めました。本当は3月11日にお届けしたいのですが、1400世帯分ともなると、右から左へと簡単には動きません。しかし心に決めたこと。夏にはお届けできるようにしたいと思っています。

3月11日までは、子どもたちが描いたバラの絵や詩をお届けします。乞うご期待！バラ作戦チームで行っている無料相談電話。私の当番は月曜日の午後です。皆さんからの電話がいつ鳴っても対応できるように準備を待っています。これが田野畑村での表看板です。

のコーディネーターもその一つ。また、学生の研究や進路相談にも対応しています。いろいろ顔を保持していませんので、どうしても電話に出られないときもあります。そのときは留守番電話に伝言を残してください。折り返しお電話します。

文・明星大学総合健康センター長 黒岩 誠

☎無料相談電話(通話料はかかりません)
月曜日…042-591-9015(担当:黒岩)
水曜日…03-3481-8420(担当:中村)
金曜日…042-591-5856(担当:木村)
※受付時間…午後1時～5時
土曜日…03-6276-7629
090-5341-9907
※受付時間…正午～午後8時
(AGC 震災こころのほっとライン)

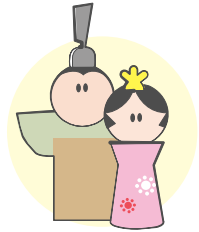


三浦 瑚白^{こはく}ちゃん (1歳7カ月)
太知さん・咲奈さん=島越=

お母さんからのひとこと

ミョウガの酢漬けが大好き。いつもテレビを見て踊ったり、外で遊んだりしています。何にでもチャレンジして、めげない、しょげない子に育ててね。

わが家の
アイドル



工藤 朱夏^{しゅか}ちゃん (1歳7カ月)
隼さん・寿子さん=田野畑=

お母さんからのひとこと

食べることが大好きで、干し芋やトマトが大好物。やんちゃな子で、いつも踊ったりかけっこをしたりしています。病気にかからず元気に育ててね。



編集ごぼれ話

2月8日、県北地区の広報担当者研修会にご招待いただき、洋野町の「グリーンヒルおおの」に行ってきました(本村は沿岸地区)。広報編集や写真撮影などをあらためて学ぶことができ、とても有意義な研修会。広報担当5年ですが、何年たっても毎日が勉強だと感じました。これからも皆さんが読みやすい広報づくりを目指して勉強を重ねます▼2月17日に取材した机浜井戸の復旧作業(記事は10ページに掲載)。厳しい寒さの中、人力だけで約3メートルの深さまで掘り進めました。千葉県からボランティアで訪れた50代女性は「田野畑の地名が大好き。復旧に関わったことで、次に訪れたときの思いも違ってくる」と笑顔で作業をしていました▼ボランティア作業に訪れてくれる人、派遣職員として尽力してくれる人、全国各地から思いを寄せてくれる人、そして私たち村民。田野畑村はたくさんの人に支えられているんだなと感じ、心が温かくなりました。(政策推進課 佐々木和也)